

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 28 年 4 月 19 日(火) 19 時 00 分～21 時 30 分
3. 理事総数：10 名
4. 出席者 監事：宇田薫・小金澤賢司
理事：比嘉靖、山城峻、下里綱、田村浩介、中村千枝、仲地宗幸、村上典子、安村勝也、三枝秀平
旧理事：安里克也、久貝明人、土田真也、石川丈、桑江良貴
会長の求めによる出席：渡久知かおり(地域包括ケアシステム推進委員)
欠席理事：吉岡美和
5. 議長選任：定刻に至り、本日の第 1 回理事会は定数を満たし有効に設立した旨を告げ、議長の選任を諮ったところ、満場一致をもって県立中部病院 比嘉靖氏を議長に任命した。続いて審議事項に入った。
議事の経過の要領及び議案別議決の結果。

【審議事項】

1) 久貝理事(事務局)

1. 会員動向について 【承認】

【入会：1 名】

※2015 年 6 月下旬に振込済み振込があった方。2015 年 6 月頃に入会届を提出したらしいが、入会届け確認できず、再度入会届を提出していただきました。

→平成 27 年度分の県士会費につきましては、平成 28 年度分として処理。(財務部と確認済み)

2. 総会会場について 【承認】

前期総会：平成 28 年 6 月 25 日(土)19:00～ 沖縄県総合福祉センター(401 教室)

100 名規模の会場を借用できず、50 名規模の会場借用となっている。可能なら変更するか。

→可能なら変更。変更が困難なら 50 名規模の会場で開催する。

3. 平成 28 年度新入会員オリエンテーションについて 【承認】

平成 28 年 5 月 14 日(土) 19:00～ 沖縄県総合福祉センター(第 7 会議室)

運営側の出席者選定を。

⇒運営側の出席者は新・旧役員、研究会代表者

2) 桑江理事(福利厚生部)

1. 新入会員オリエンテーション後に開催されていた歓迎会について 【承認】

これまでは、同日オリエンテーション後につなげて開催していたが、今年度の開催の検討をしたい。

⇒新入会員オリエンテーション後には行わず、別日で開催(開催日は今後検討)。

3) 石川理事(学術部)

1. 平成 28 年度研究会追加応募について 【承認】

継続団体：造形表現活動研究会、臨床作業哲学研究会

以上、2 団体から追加申請があった。応募期限を過ぎての応募団体に対しては、昨年同様、支援金なしで、勉強会や研修会案内のみ対応していく。

4) 下里理事(事業部)

1. 平成 28 年度第 7 回訪問リハ・地域リーダー会議参加について 【承認】

県士会より出席者を 1 名推薦(会議出席に伴う費用は県士会負担)。

⇒末吉珠代氏(大浜第一病院訪問 リハビリテーションセンター 天久の杜)を推薦。

5) 田村理事・渡久知委員

1. 浦添市における地域ケア会議派遣について 【承認】

浦添市より地域ケア会議への派遣要請あり(可能なら人材を固定してローテーションを希望)。

当面は委員のメンバーで対応していく。

6) 山城理事(財務部)

1. 口座引き落としの期日について 【承認】

当初は 4 月下旬頃の予定だったが、書類不備等があり手続きに時間を要している為、5 月下旬へ延期したい。

7) 比嘉会長

1. 「新体制の組織づくり」について 【承認】

5月14日の新入会員オリエンテーションに向け、県士会各部署の業務分掌を取りまとめて、今年度の目標とそれを達成するための組織づくりに生かしたいと思います。

- ⇒ ・会長：比嘉靖 ・副会長：田村浩介、下里剛
・事務局担当理事：山城峻、三枝秀平 ・地域社会局担当理事：吉岡美和、村上典子、中村千枝
・教育学術局担当理事：仲地宗幸、安村勝也

※設置部署についての詳細は継続検討。

2. 熊本地震への対応について 【承認】

⇒当士会より1次対応として、350,000円(会員数(700名)×500円)を支援費用として決定(使途については九州作業療法士会

長会に確認)。

当士会でも災害対策本部を立ち上げ、担当を会長、副会長、事務局が担う。

8) 中村千枝理事

今回、熊本の養成校とその実習地に起きた被害を、養成教育の観点よりフォローできることの検討

1. 琉球リハビリテーション学院としてできる可能性のあること

- ・学生アパートを利用してもらい、国試対策期間の受け入れ

→明後日の学院教務会議にて、要望があった際にどんな条件で受け入れられるか検討し、要請があった際にはスムーズに受け入れられるように準備したいと考えています

2. 県士会にて検討いただきたいこと 【継続検討】

- ・実習の受け入れ養成に対応可能か、会員施設への調査

→1.と同様に、要請があった際にスムーズに対応できるよう、調査だけでもしておくのはどうでしょうか？

東北の震災時にも、養成校の実習・国試対策を関東近辺の養成校で受け入れたことがあると聞いており、ニーズとしてはありうると思います。どこの養成校も最終学年のスケジュールはタイトなので、学生さんに不利にならぬよう協力体制を整えられたらと思います。

いずれも、OT協会と連携すべき案件なので、必要性・緊急性等を鑑みつつ、進め方について皆様よりご助言いただけたらと思います。

9) 安村勝也理事

1. MTDLP 基礎研修会、事例報告会研修会費について 【承認】

『2016年3月号日本作業療法士協会誌』P41Q&A 生活行為向上マネジメント (MTDLP) 研修制度について (2)～現職者選択研修との関係～より「受講費用は原則として現職者選択研修の金額を適用するが、MTDLP 研修運用の経緯から士会の適用に委ねることとする」となっている。28年度以降も MTDLP 関連研修運営を継続させるためにも受講費用を改定したい。

- ・基礎研修会受講費用：4,000円
- ・事例報告会受講費用：1,000円(報告者・聴講者同額)
〃 2回目受講者：500円

2. MTDLP 研修会講師謝金について 【承認】

- ・基礎研修会講師：24,000円(1日)
- ・事例検討会講師：5,000円(1回)

※基礎研修会講師基準：MTDLP 指導者、MTDLP 推進委員

※事例検討会講師基準：MTDLP 指導者、MTDLP 推進委員、H28年度暫定ファシリテーター

※謝金設定については、日本作業療法士謝金基準(C)を参考

3. MTDLP 運営協力メンバーへ交通費について 【承認】

- ・運営協力メンバー謝礼金：1,000円(1日)

4. MTDLP 協会マニュアル本購入について 【承認】

- ・協会プロジェクト方針を伝えそれに則る。マニュアル本は基礎研修会のテキストとして販売する。

@1,000円×100冊=100,000円

【報告事項】

1) 事務局

担当：久貝明人

1. 会員の動向について

【退会：3名】

【異動：1名】

【改姓：1名】

【3月末に提出していただいた会員の動向確認 FAX 返信より、事務局にて会員情報の変更を対応した分】

※事務局代筆にて対応。

【異動：14名】

【改姓名：11名】

【自宅住所変更：2名】

2. 県士会の会員名簿管理不備について

3月末に会員の動向確認 FAX の際、「県士会入会したはずなのに、名前が載っていない」と問い合わせがあり、今年度の会員情報変更届けを全て再確認したところ、12月9日にマスター登録した方：対象者：2名、12月11日にマスター登録した方：対象者4名が登録されていないことが判明しました。大変申し訳ございません。

原因は、県士会のハードディスクへの保管がエラーになり、今後はハードディスクには保管せず、パソコンのデスクトップに保存することになっていましたが、12月9日と11日分はいつものようにハードディスクに保管の操作をしてしまい、データ保存されていなかったことが原因です。事務員上原の保存方法の操作ミスです。大変申し訳ございませんでした。 ※引越しを機にハードディスクは現在パソコンに接続していません。

【12月9日にマスター登録した方】

異動・住所変更届：1件、住所変更届：1件

【12月11日にマスター登録した方】

全て新規入会者：4件

自宅住所変更のみの方以外は、届け出を出したにも関わらず、会員情報が正しく行き届いていなかったもので、お詫びの電話をいれました。3月末になりますが、新規入会者4名に関して、入会手続きしたにも関わらず名簿に反映されておらず、県士会情報（個人文書など）行きわたらなかつたので、平成27年度分の県士会費は平成28年度に移行する形で、財務部から了承を得ています。今回このように対応していただき、誠にありがとうございました。

3. 受理文書について

他都道府県県士会ニュース・学術誌(香川・石川・山梨・山口・秋田・東京・高知・茨城・岡山・神奈川・熊本・兵庫)、**福島県作業療法士会**(東日本大震災災害支援活動記録誌送付)、**他団体ニュース**(沖縄県理学療法士協会、沖縄県社会福祉協議会、沖縄県精神保健福祉会連合会、沖縄県脊髄損傷者協会、沖縄県手をつなぐ育成会)、**日本作業療法士協会**(平成27年度地域保健健康総合推進事業報告書の送付について)、**沖縄県医師連盟**(自見はなこ先生への支援について(お願い))、**沖縄県那覇県税事務所法人班**(公益法人制度における法人県民税・事業税及び地方法人特別税の取り扱いについて)、**沖縄県保健医療部保健医療政策課**(平成28年度沖縄県功労者表彰候補者の推薦について(依頼))、**リハビリテーション専門職団体協議会**(「地域ケア個別会議(模擬研修会)」DVDの送付について)、**医学中央雑誌刊行会**(医学中央雑誌 収載誌目録)、**帝京大学**(帝京大学福岡医療技術学部 平成28年度入学式について)、**NTTファイナンス**(口座振替のご案内)、**琉球リハビリテーション学院**(平成27年度卒業式出席のお礼)、**第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ**(書類送付(カンファレンス報告書、決算報告書、プログラム集、論文集CD-R))、**独立行政法人国際協力機、JICA**(JICA ボランティア平成28年度春募集に係る広報協力依頼について)、**浦添職業能力開発校**(平成28年度訓練生追加募集要項)、**沖縄子ども研究会**(沖縄子ども研究会事務局の移転について)、**NTT西日本**(お申し込み内容のご案内：FAX番号追加)、**活動分析研究会**(第28回活動分析研究会 実施要綱)、**アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc.**(アメリカン・エクスプレス・ビジネス・プラチナ・カード申込書)、**公立大学法人名桜大学 看護学研究科**(NPO法人日本リハビリテーション看護学会第28回学術大会の書類送付のご案内)、**回復期リハビリテーション病棟協会**(開催協力へのお礼)、**琉球リハビリテーション学院**(入学式参加へのお礼)、**新日本法規出版株式会社**(「一般・公益・社団・財団法人の実務」のご案内について)、**日本通所ケア研究会**(記事掲載について：2件依頼)

4. FAX 通信履歴 (メール登録している施設にも併用して、事務局通信を案内しています)

- ・3/8(火)事務局通信：後期総会の委任状提出のお願い・作業療法士対象 地域包括ケアシステム研修会のご案内
- ・3/16(水)事務局通信：(一社)沖縄県作業療法士会役員改選の告示
- ・3/17(木)事務局通信：造形表現活動研究会×臨床作業療法哲学研究会の研修会のご案内、第5回認知症 OT カフェのご案内、沖縄県精神科作業療法研究会主催 診療報酬改定からみる今後の OT に必要な知識と技術の案内と申込 FAX 用紙
- ・3/18(金)事務局通信：「平成27年度3職種合同地域包括ケアシステム人材育成研修会」のご案内
- ・4/5(火)事務局通信：沖縄県作業療法士会事務局関連 (FAX 番号追加・事務局メールアドレスの変更・事務員について)
- ・4/8(金)事務局通信：平成28年度新入会員オリエンテーションについて、沖縄県作業療法士会事務局関連 (FAX 番号追加・事務局メールアドレスの変更・事務員について)
- ・4/12(火)事務局通信：沖縄臨床作業療法実践研究会 4月の勉強会のお知らせ

5. 事務局 FAX 番号追加工事について

FAX 番号追加工事を 4 月 1 日(金)に完了：工事費 7,776 円 (5 月の NTT 口座振替予定)

事務局の FAX 番号：098-988-3712

※今までの 098-988-3711 が電話のみ使用可能。この番号に FAX しても届きません。

6. 県士会 HP に追加したい事項について

①**カレンダーを追加したい**：神奈川県作業療法士会のを参考に、県士会 HP にカレンダー式で研修会の案内などすぐ把握できるような形式を導入したい。⇒この形式にする事で研修会の重なりもなくなるし、各部署の行事日程も把握できる。

②**認定作業療法士の更新などに必要な会員履歴証明書などの申請用紙を作成し、HP に申請用紙を載せたい**：申請用紙を作ることで、事務局宛に郵送にて確認する事ができ、即時対応できる(その際返信用封筒も同封するように追記記載する)

※現在、県士会費から切手代が出ていますが、他都道府県士会の HP をみたところ、各種証明書などの発行依頼書と共に、返信用封筒(切手代は会員の自己負担にて貼り付けしたもの)も同封して提出の所がありましたので、参考にしたいです。

※その他も他都道府県士会を参考に、色々案を挙げたいのですが、次回の理事会で挙げたいと思います。

③倫理委員のフローチャート及び報告書

7. 事務員について

4 月より、當銘律子さんが勤務。4 月は月曜～金曜の 10 時～17 時(6 時間勤務)

※上原さんは、4 月は月曜～金曜の 10 時～13 時(3 時間勤務)

8. 県外 OT からの問い合わせに対する窓口について

宇田監事にご了承頂きました。先方から宇田監事へ連絡してもらうようメール済み。

2) 財務部

部長：山城峻

1. 会費について (3 月 1 日～3 月 31 日)

会費収入 36 件 (県士会指定口座への直接納入：6 件、コンビニ納入分：30 件)

2. 会費納入率 (3 月末時点)

平成 27 年度：76.2% 平成 28 年度：74.7%

3. 会計打合せ：3 月 22 日 (火)

3) 学術部

担当：石川丈

1. 研究会ミーティングについて

平成 28 年 5 月初旬に調整予定。新入会員オリエンテーション参加依頼は、メール等で代表者の方へ連絡していく。

2. 平成 27 年度研究会報告について

各研究会の方から平成 27 年度活動報告を提出して頂いた。県士会 HP の『活動報告』へ掲載していく。

4) 教育部

部長：土田真也

1. 現職者選択研修(老年期)開催報告

2016 年 3 月 20 日 会場：沖縄リハビリテーション福祉学院

受講者：9 名

収入：36,000 円 支出：34,399 円

士会補助金を使用せずに受講料収入の範囲で運営できたが、会場費の免除措置による部分が多い。

開催調整がうまく進まず、年度末の開催になったことが反省点(受講者数にも影響があったと考える)。

2. 今年度事業計画

以下はまだすべて仮日程。会場の休館日等の確認や、士会の他事業(学会など)の日程確定によっては調整することもあり得ます。

1) 現職者共通研修①：7 月 24 日(日)

2) 現職者共通研修②：11 月 13 日(日)

3) 事例検討会①：9 月 4 日(日)

4) 事例検討会②：2 月 5 日(日)

5) 現職者選択研修(身体障害)：未定

3. 生涯教育制度の改訂について(4 月 1 日より)

MTDLP 基礎研修が現職者選択研修の必須講義となる。ほか、身障、精神、老年期、発達から 1 領域以上の受講。

なお、上記は今年度入会者(会員番号 65877 以降)。昨年度入会者までは MTDLP を含む 5 領域から 2 領域選択。

MTDLP の事例検討発表者は、現職者共通研修⑩「事例報告」の読み替えができる(ただし、その場合の MTDLP 事例検討会のアドバイザーは生涯教育制度の基礎研修修了者であることが条件となる)。

4. 今年度の日本作業療法士協会関連研修(沖縄県開催分)

日程調整中 専門作業療法士取得研修(認知症・基礎Ⅲ)

11 月 5・6 日 認定作業療法士取得研修「教育法」

5. 昨年度士会裁量ポイントの対象者リストアップ

以下の内容を4月15日（金）締め切りでお願いしておりましたが、2事業に関して提出があったのみです。
→4月23日（土）を最終締め切りといたします。これ以上作業を延期すると、今年度のポイントシール申請の遅延につながりますのでご容赦ください。

以下、再掲です。

みなさまが管轄されています部局長のかたにもご連絡をいただき、平成27年度の士会運営、士会主催行事に協力いただいた方の名簿をご提出ください。

例えば

- ・各部の運営
- ・総会の準備、運営
- ・OTフェア、県民健康フェアのスタッフ
- ・学会のスタッフ、座長、査読委員
- ・士会主催研修会の運営

などです。

そのこと自体でポイントが発生している「講師」などは入りませんが、不明な場合はリストアップください。

こちらで選別いたします。

名簿はエクセルを使用して、氏名、所属施設名、該当要件（例：教育部運営、学会査読など）の3列構成で作成頂けると助かります。

6. 教育部事業について（新理事への説明：総会資料再掲）

- 1) 教育部ミーティング（定例・研修企画、合わせて年10回程度）
- 2) 現職者共通研修①の企画・運営
- 3) 現職者共通研修②の企画・運営
- 4) 同事例検討会の企画・運営（年2回）
- 5) 現職者選択研修の企画・運営<身体障害>
- 6) 日本作業療法士協会生涯教育部生涯教育制度推進担当者会議出席
- 7) 教育部相談・基礎ポイント移行手続きブースの設営（学会、総会時など）
- 8) 生涯教育制度の周知、履修支援
特に、基礎ポイントや事例報告の読み替えなどの情報提供・対応強化（ホームページでの情報整理）
- 9) その他
 - ・生涯教育制度上の講座（特に日本作業療法士協会が主催となるもの）の沖縄開催要請
 - ・生活行為向上マネジメント推進委員、パイロット事業担当者との連携 など

7. その他

- 1) 受講者の会員要件
- 2) 研修会のポイントについて

県士会主催・共催分 90分以上1日以内の研修=2ポイント、2日以上1日の研修=4ポイント。ポイントシールの配布あるいは捺印。

JAOT登録SIG等主催分 90分以上1日以内の研修=1ポイント、2日以上1日の研修=2ポイント。受講証明書等の発行。

5) 事業部

理事：下里綱

1. 3月23日（水）なごみ会主催県民健康フェア第1回実行委員会へ参加。

なごみ会幹事会において平成28年8月21日（日）に県民健康フェアにむけ検討を進めることを決定した。
県民健康フェア開催に係る検討事項について、レイアウト、備品等については前回同様で準備して頂くよう依頼した。
第2回実行員会は4月20日（水）に開催予定。

6) 広報部

理事：田村浩介

1. 九州作業療法広報戦略会議参加 3月26日（土）

7) 福利厚生部

部長：桑江良貴

特になし

8) 渉外部

部長：安里克也

特になし

9) 保険部

理事：下里綱

特になし

10) その他

1. 地域包括ケアシステム推進委員会

委員長：田村浩介

3月7日(月)	介護予防従事者研修会 看護協会
3月8日(火)	沖り専協予算委員会
3月8日(火)	第12回地域包括ケアシステム推進委員会
3月10日(木)	MTDLPゆい
3月12日(土)	MTDLP事例検討会 県総合福祉センター
3月14日(月)	沖り専協役員会
3月23日(水)	沖り専協役員会 MTDLP 事例検討会 とよみ生協病院
3月25日(金)26日(土)	地域包括ケアシステム研修会
平成 28 年 4 月 12 日	第 1 回地域包括ケアシステム推進委員会
4 月 13 日	第 1 回沖縄県リハビリテーション専門職協会理事会

2. 旧法人移行準備委員会

担当：石川丈

平成 27 年度事業報告について

今年度、前期総会資料をもとに報告書作成し、電子申請予定。

3. MTDLP 研修会関連について(安村理事)

①平成 27 年度 MTDLP 研修会報告

- ・基礎研修修了者数：170 名 (170/658 名 達成率 25.8%) ※全国状況 (H27 年 12 月現在 19.8%)
 - ・事例報告会報告者数：35 名 (35/658 名 達成率 5.3%) ※全国状況 (H27 年 12 月現在 1.7%)
- ※平成 27 年度会員数 658 名で算定。(基礎 60%、実践者 30%)

②平成 28 年度 MTDLP 年間事業計画について

- ・6 月 19 日(日) 基礎研修会 沖縄リハビリテーションセンター病院
- ・その他、基礎研修会及び事例報告会の日程については、沖縄リハビリテーション専門職協会及び県士会パイロットプログラムの整合性を図り、日程を決定しだい会員へ周知する。

③名刺作成について